

三次さくら祭にてマツダ車展示

4月3日、尾関山にて開催された三次さくら祭には、三次郷心会からも県内製品であるマツダ車の展示を行いました。昨年の旧文化会館駐車場が工事中の為、今年は尾関山公園内に場所を移しての展示となりました。

尾関山の桜はちょうど満開。展示したのは清心池の前にマツダロードスターとマツダCX-3の2台。両者ともソウルレッドの外販色で、特にマツダのブランドアイコンであるロードスターには多くの方から注目を集めていました。

三次郷心会では地域の催しにも積極的にに関わり、地域の盛り上げに貢献してまいりたいと考えています。

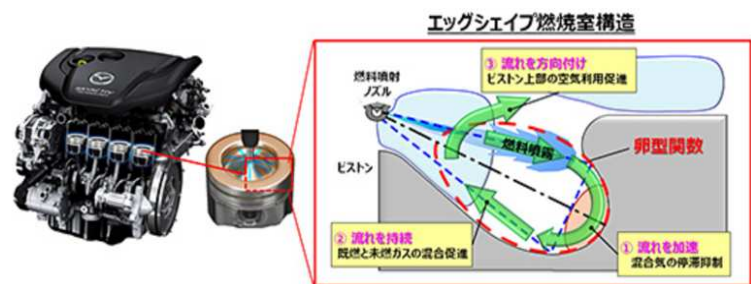


マツダ、新世代クリーンディーゼル「SKYACTIV-D」燃焼室構造が平成28年度全国発明表彰「恩賜発明賞」を受賞

マツダ(株)は、6月26日、新世代クリーンディーゼルエンジン「SKYACTIV-D(スカイアクティブディー)」に採用した「ディーゼルエンジンの燃焼室構造」の発明が、公益社団法人発明協会主催の平成28年度全国発明表彰において、最高位の賞である「恩賜発明賞」を受賞しました。

自動車用量産ディーゼルエンジンで、トップクラスの低燃費、NOx排気後処理装置無で厳しい排ガス規制に適合するとともに伸びやかな加速を体現できる低圧縮比クリーンディーゼルエンジンの主要な技術で、燃焼室内の縦方向の旋回流を強化し、燃料噴霧と空気との混合促進を図り、低圧縮比化によるNOx・すす等の有害排出物の低減効果を最大限に引き出す技術です。

本発明を採用したSKYACTIV-Dは、国内外の厳しい排ガス規制(国内ポスト新長期/欧州EURO6)に適合できるレベルまでNOxを低減しながら、燃費を従来比約20%程度改善したことなどが高く評価されています。



-減速エネルギー回生システム「i-ELOOP」が文部科学大臣表彰を受賞-

マツダ(株)の技術者3名が、4月28日、「キャパシタを用いた自動車用減速回生システムの開発」において、「平成28年度科学技術分野における文部科学大臣表彰」の科学技術賞(開発部門)を受賞しました。この賞のマツダの受賞は昨年のSKYACTIV-D(スカイアクティブディー)に続き、今回が4回目です。

減速エネルギー回生システムは、クルマが減速時に放出していた運動エネルギーを電気エネルギーとして回収し、再利用することで燃費向上を図るもの。本システムでは、減速時のエネルギー回生能力を高めるため、オルタネータの最高電圧を12V程度から25Vに引き上げるとともに、瞬時に大きなエネルギーを貯めることが出来る低抵抗で小型な電気二重層キャパシタを世界で初めて乗用車に本格採用しました。

これにより、クルマが走行中に消費する電気エネルギーをエンジンによる発電にほとんど頼ることなく、減速時に回生したエネルギーだけで概ねまかなうことが可能となりました。

本システムを内燃機関搭載車に適用することで、10%程度の燃費向上が期待でき、グローバルな規模において、CO2の低減に大いに効果的であることなどが高く評価されました。

なお、この技術は「i-ELOOP」(アイ・イーループ)として、2012年のマツダアテンザ以降、新型車に設定し、燃費の向上、CO2排出量の低減に貢献しています。



「i-ELOOP」概念

-「マツダ CX-3」、JNCAP ファイブスター賞を平成 27 年度最高得点で受賞-

マツダ(株)は、軽量・高剛性の安全性ボディ「SKYACTIV-BODY」を採用した「マツダ CX-3」が、平成 27 年度 JNCAP 自動車アセスメントにおいて、当年度最高得点新・安全性能総合評価ファイブスター賞を受賞したと発表しました。

JNCAP 自動車アセスメントにおける新・安全性能総合評価は、衝突時の乗員保護性能や歩行者保護性能などについて 5 段階評価を行います。

この度の新・安全性能総合評価において「CX-3」は平成 27 年度受験の全銘柄、全クラス対象 11 車種の中で最高得点でファイブスター賞を受賞しました。

平成 24 年度「CX-5」、平成 25 年度「アテンザ」、平成 26 年度「デミオ」および「アクセラ」が、いずれも好成績で受賞しており、マツダの「SKYACTIV-BODY」を採用したすべての新世代商品はクラスを問わず、高い安全性能を実現しています。

マツダは、ドライバーが安全に運転できる状態を最大限に確保し、事故のリスクを最小限に制御することを目指す安全思想「MAZDA PROACTIVE SAFETY(マツダ・プロアクティブ・セーフティ)」に基づき、優れた安全性能を備えたクルマづくりを進めています。



「マツダ CX-3」

三次郷心会の予定

平成 28 年度の活動につきましては、まだ暫定ではありますが、三次郷心会が関わる催しは下記のとおりです。皆様のふるってのご参加をお願い申し上げます。

6月25日(土) 第31回布野近郊神楽大会	於:布野運動公園
7月11日(月) 通常総会・交流会	於:グランラッセレ三次
7月18日(月) 山陰釣り大会(予定)	於:ロード銀山

新会員様ご紹介のお願い

三次郷心会では郷心会活動の一層の前進を目指し、新会員を募集しております。

ご紹介いただける場合、気軽に三次郷心会事務局までご連絡ください。

郷心会の本年度のスローガン

広めよう郷心会の和

- ・郷心会の活動にもっとみなさん参加しよう。
- ・会員同士の繋がりをもっと強化していこう。
- ・郷心会の活動をもっと地域に発信しよう

三次郷心会 へご用命ください

郷心会では、『会員お役立ち活動』としまして、会員様の事業(商品・製品・サービス・活動)を広報・PRする活動を致しております。郷心会は、三次をはじめ広島、庄原、東広島等県内14の郷心会に約4,000強の会員が入会しております。そこで会員に向け、郷心会広報紙に“自社の商品の記事を載せてほしい”、“チラシを会員に配ってほしい”などのご要望がございましたら、お気軽にお申し出ください。お待ちしております。

* 郷心会(三次、庄原、広島、安芸、大竹、東広島、三原、呉、尾道、因島、竹原、福山、府中、廿日市)

本紙に関してのお問合せ、またご意見等は、下記宛にお願いします。

三次郷心会 事務局 西、上馬場 まで 〒728-0021 三次市三次町 1843-1 三次商工会議所ビル内

TEL:0824-63-0673 FAX:0824-63-3064 e-mail: nishi.t@mazda.co.jp